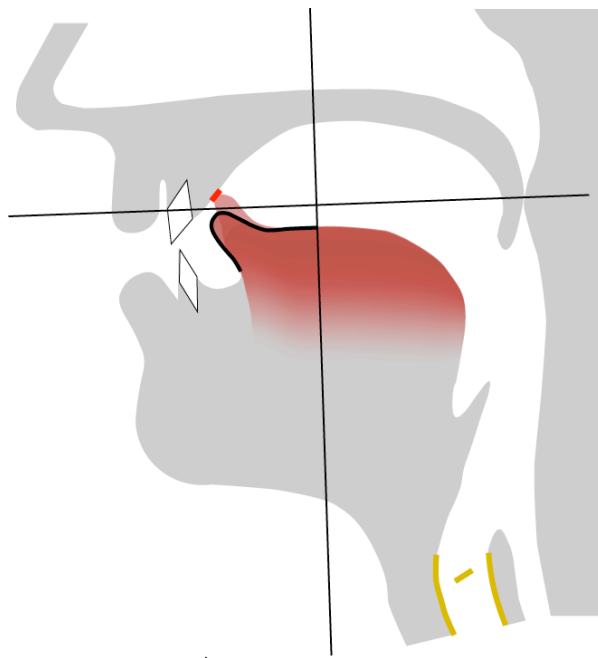


cz の音



sz, z/rz, cz, dź の四つの音の中で、まずは cz から始めるのが最も簡単でしょう。この音の発音は二段階から成っています。第一段階では、舌の先を歯茎の部分に付けて閉鎖を作ります。次に（第二段階）閉鎖が徐々に解放され、摩擦へ移ります。その間もずっと両唇は丸めて、前に突き出すようにします（いわゆる「くちばし」の形にして）。下の図を見て下さい。



cz の音



1. 鏡の前に座りましょう。
2. 舌の先で、歯茎のすぐ後ろの部分に触れます。この場所を探して下さい（図の中で、cz の発音の時に舌が歯茎のどこに触れているか確認しましょう）。
3. その場所に舌を付けたまま歯茎音 ɸ を発音しましょう（これは普通の t の音とは違う響きです）。
4. 歯茎音 ɸ を早く発音しましょう。
5. この方法で、音節も練習しましょう : $\text{ɸa, ɸo, ɸu, ɸe, ɸy}$
6. 上下の歯を近づけてそのまま音節を繰り返しましょう : $\text{ɸa, ɸo, ɸu, ɸe, ɸy}$
7. 唇を見て下さい。前に突き出されて丸くなっているはずです。「くちばし」の形で同じように $\text{ɸa, ɸo, ɸu, ɸe, ɸy}$ の発音をしましょう。

8. 鏡の前で練習しましょう。口が笑ったときの形にならないように常にチェックして。

9. 丁寧に練習できていれば、歯を近づけて「くちばし」の形で発音した「不思議な」 \dagger の音は、今度は cz の音になっているはずです。



czo, czu, cza, cze, czy

oczo, uczu, acza, ecze, yczy

ocz, ucz, acz, ecz, ycz

czoło, czuć, czubek, czasem, czapka, czasopismo, czarny, czajnik, cześć, czekać, czekolada, czerwiec, czerwony, często, czyj, czytać, czysty

oczy, dlaczego, rzeczy, początek, znaczek, wieczorem, oczywiście, nauczyciel, zobaczyć, słodycze, paczka, wycieczka, poczta, smaczny, muzyczny, serdeczny, cztery, czwartek [czfartek], czwórka [czfórka], człowiek, skończyć, wczoraj [fczoraj], dziewczyna [dziefczyna], rękawiczki

klucz, słuchacz, płacz, badacz, tłumacz, bogacz, mecz, lecz, oprócz, królewicz, wczasowicz

きのうの夜、ひまわりの花束を抱えた美しい少女を見た。

あれは6月初めの木曜日だった。

ポーランド郵便局は私に荷物を届けてくれるだろうか。

雨が降った時には、晴れの時を待つことを教えてくれ。

もちろん、始めることは終えることより簡単です、と先生は説明した。

「やあ」という声が聞こえた。小さな人は黒いコート、赤い帽子と手袋に身を包んでいた。

「何でチョコレートはおいしいの？何で遠足は疲れるの？何で休暇を楽しむ人たちは雑誌を読んで、甘いものを食べるの？湯沸かし器が飛び跳ねることがある？幸せは誰のもの？あと4つだけ論理的な質問をすれば、気分が良くなるよ」と言って、彼は私の目を見つめた。



「くちばし」とは？

1. 鏡の前に座りましょう。手のひらの指の部分を頬にあてます。軽く触れる程度に。
2. ゆっくりと両手を互いに近づけるようにします。口が前に突き出し、丸くなって「くちばし」の形になります。この形を覚えておきましょう。
3. 触らなくても「くちばし」の形を保てるようにしましょう。



cz の音を発音するときの唇の形

たとえ軟化した **cz** の音や **ć** の音を発音してしまっても、ポーランド人は理解してくれるでしょう。しかしながら、*„Lubię mleczną ciokoladę”* という発音をしてしまうと、あなたの発音が幼稚な印象を与えてしまうというリスクが存在します。なぜでしょうか。この音に関しては、似たような問題をポーランドの 5-6 才の子供達も抱えているからです。

